

SSKA

東 腎 協

2013年6月23日

No.196

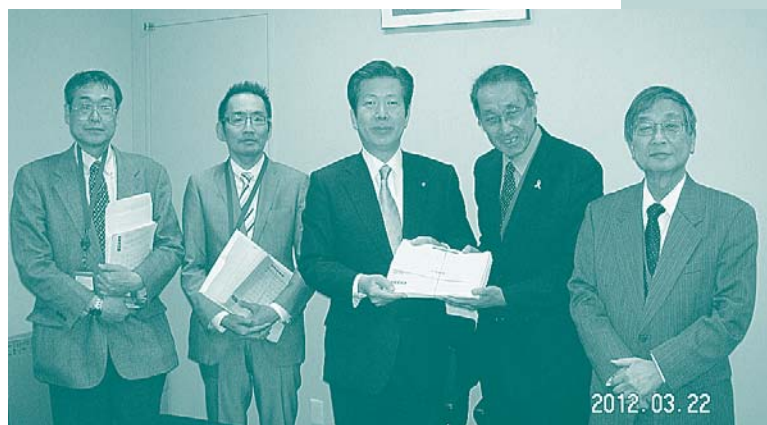
NPO東腎協第8回総会議案集

講演(Ⅰ)「透析と心臓（循環器）」(仮題)

講師：日本大学附属駿河台病院 循環器内科 鈴木 康之 先生

講演(Ⅱ)「透析患者の運動について」

講師：江戸川病院メディカルクリニック篠崎駅西口 フットケアセンター長
新城 孝道 先生



写真左上・学習会、右上・東腎協総会、左下・40周年祝賀会、右下・国会請願

特定非営利活動法人 東京腎臓病協議会

事務局・☎170-0005 豊島区南大塚2-40-11 富士大塚ビル2F
郵便振替口座 00150-0-128390 ☎03-3944-4048 FAX03-5940-9556
E-mail info@toujin.jp ホームページ <http://www.toujin.jp>

NPO法人東京腎臓病協議会 第8回総会及び第3回大会のご案内

NPO東腎協定款第24条を遵守し、左記のとおり正会員のみで第8回総会を戸山サンライズ・大研修室において開催します。第3回大会は、すべての方が参加できます。但し、非会員の方は参加費として当日千円(昼食代)を受付にお支払い頂きます様、お願い致します(会員及び家族無料)。

記

日時 2013年6月23日(日) 午前9時30分開場 ※正会員のみ
次第 NPO法人東腎協第8回総会(午前10時00分から午前11時50分) ※参加者はこの議案集を必ずご持参下さい。

第3回大会 午前11時50分開場(午後1時〜午後4時)

講演(一)「透析と心臓(循環器)」(仮題)

日本大学附属駿河台病院 循環器内科 鈴木 康之 先生

講演(二)「透析患者の運動について」

江戸川病院メディカルクリニック篠崎駅西口
フットケア―センター長 新城 孝道 先生

会場 戸山サンライズ(全国障害者総合福祉センター) 大研修室

TEL 03(3204)3611(代)

交通 ●東京メトロ東西線・早稲田駅 3b出口出てみずほ銀行の先の馬場下町交差点を左

に曲がり、早稲田大学文学部の敷地に沿って進み220Mほど進むとT字路になります。左折して坂道を登り220Mほど進み、最初の信号を左折し200Mほどで到着。(徒歩10分)

●大江戸線若松河田駅改札出て右に進み、河田口の前が交差点ですので、そのまま220Mほど直進し、その先を右斜め方向に進み坂道を(下り)220Mほどで到着。

※坂道の右側には歩道がないので国立国際医療センター交差点側を歩く。(徒歩10分)利用できませんので、公共機関でおいでください。

☆戸山サンライズまでのご案内☆



駐車場がございませんので予めご承知下さい。

NPO法人 東京腎臓病協議会 第8回総会式次第

司会者・開会あいさつ

定足数確認

・正会員参加人数確認

・総会の成立確認

会長あいさつ・黙祷

議長選出

議長挨拶

議事録署名人選出

審議事項（下段参照）

・第一号議案～第四号議案

議長解任

閉会あいさつ

審議事項

第一号議案

平成24年度・事業報告

平成24年度・収支報告

平成24年度・会計監査報告

第二号議案

平成25年度・事業計画（案）

平成25年度・収支予算（案）

質疑応答（採決）

第三号議案

定款変更について

・理事の定足数変更について

第四号議案

平成24年度・退任役員

平成25年度・役員選出

（新理事および新オブザーバーのみの選出）

採決

・その他、報告すべき事項

第3回大会式次第

①昼食 12…15 / 12…50

②大会開会
・司会者挨拶 13…00

③会長挨拶 13…03

④来賓挨拶 13…08

⑤基調報告

平成24年度・事業報告

平成24年度・事業収支報告

平成24年度・会計監査報告

平成25年度・事業計画（案）

平成25年度・収支予算（案）

※要点を簡潔に説明

記念講演（下段参照）

質問

閉会挨拶

記念講演

記念講演（Ⅰ）

透析と心臓（循環器）
（仮題）

講師…鈴木 康之 先生
日本大学附属駿河台病院
循環器内科

記念講演（Ⅱ）

透析患者の運動について

講師…新城 孝道 先生
江戸川病院 メディカルクリ
ニック篠崎駅西口 フットケ
アーセンター長

二〇一二年（平成24）年度事業報告

期間 2012年4月1日～2013年3月31日

東腎協活動についてですが、毎年会員拡大を最重要項目に掲げて活動してきましたが、透析患者の高齢化に伴い会員の減少に歯止めがかからず困難な状況は今後も続くと思われます。

また、会員減少に伴い会費収入の落ち込みは顕著であります、賛助会員と寄付金は当初の予定を大幅にクリアでき、東腎協にとって大きな成果となりました。

問題山積の中で活動方針に則って今期も取り組みましたので、以下のとおりご報告いたします。

1. 腎臓病に関する知識の普及と予防等を促進する事業

①「臓器移植キャンペーン」・臓器提供意思表示カードの配布

第32回臓器移植普及推進キャンペーン、全国一斉臓器移植普及推進キャンペーンが、今年も10月7日（日）に上野恩賜公園で57名の

参加で実施されました。改正臓器移植法が施行されたことから、その説明書を入れたティッシュを約3000個手渡しました。

今後、特に移植を待っている若い方にも、積極的に参加を呼びかけて頂くようお願いしました。

②「腎臓病を考える都民の集い」を開催し、広く一般市民に腎臓病の早期発見・早期治療を啓蒙する

事業の名称である「腎臓病に関する知識の普及と予防等を促進する事業」の目的を遂行するため、「第24回腎臓病を考える都民の集い」を、3月17日に都庁第一本庁舎5階大会議場で開催しました。

第一部の講演では、「CKD（慢性腎臓病）ステージと食事療法について」の講演を、東京慈恵会医科大学附属病院・管理栄養士の湯浅愛先生、第二部の講演では、「知って下さい！慢性腎臓病（CK

D）～早期発見から再生医療まで～」の講演を、東京慈恵会医科大学附属病院・腎臓高血圧内科講師の横尾隆先生にご講演いただきました。

③機関誌「東腎協」の発行

編集委員長 岸里 悟

編集委員会では、今期No.193号の5月号からNo.195号の1月号まで、定期発行しました。

特集についてNo.193では、「閉塞性動脈硬化症について」東京医科歯科大学病院の井上芳徳先生に原稿をお願いして掲載。

No.194では、NPO東腎協第7回総会報告を掲載。No.195の特集では、2013年度都庁予算要請の内容を掲載。また、本年は東腎協設立40周年ということで、記念誌の発行に取り組んだ関係で10月号は休刊としました。

今後とも皆さんの知りたい情報を

特集に組み、透視関連記事を掲載して、最新情報を提供して行く努力をして、より良い誌面作りに活かしていきたいと思っています。

また、引き続き賛助会員の募集に力を入れ、賛助広告掲載をしていきたいと思っています。

④ホームページの維持管理を行い、活動内容を紹介し、腎臓病の意識啓発を図る

ホームページ委員長 糸 修

昨年度は東腎協結成40周年を迎え、ホームページ委員会もトップページにフラッシュを設けたり、祝賀会当日に上映するDVDを作成したりと、意義のある1年でした。また、青年部の頁を新たに設けました。

一昨年のリスティング広告の効果で、ホームページへの来訪者も順調に増えてきています。

今年度は、各頁の更新と共に、

リニューアルを計画しています。

⑤40周年記念事業委員会

40年間私たちの運動を支えてくださった、多くの関係者への感謝の意をこめつつ、この間の私たちの運動の経過を総括し、改めて会の結束と、多くの関係者との連携を深めることを目的に、次の3つの事業を行いました。①全会員を対象とした実態調査の実施。4645票配布し3090票回収しました。回収率は67%でした。報告書は3月27日に発行し、各患者会に2部配布しました。また、その概要は機関誌「東腎協」の5月号(No196)に掲載します。②40周年記念誌「あゆみ」を3月18日に発行し全会員へ配布しました。③40周年記念祝賀会を、12月2月にアルカディア市谷で行い、成功裏に終えることができました。

⑥広く一般市民に腎臓病に関する正しい知識の普及と予防を促進するため、対話のできる学習交流会を開催する

この事業については主に各ブロック活動、交流会を対象とした活動によって対応してきました。ま

た、病院訪問、会員交流会を行い知識普及に努めました。

①各ブロック活動

北部ブロック

ブロック長 榊原 靖夫

「正会員交流会」を、昨年9月16日「北部ブロック正会員昼食懇親会」と題し、池袋にて行いました。北部ブロック加盟20患者会のうち、15患者会から正会員並びに代理出席者17名が参加、昼食を食べながら、お互いの苦勞を労い、和やかな中にも率直な議論や情報交換が行われました。いろいろな問題点の指摘や悩みなどが語られた中で、前向きで建設的な提案として「会長や正会員の補佐役・サポート役(会計などいわば裏方的役割)の方たちへの感謝と慰勞の意味で、慰勞食事会とか東腎協からの感謝状授与」の検討が提案されました。

至近の課題として、代表者やリーダーの超高齢化・体調悪化等で、後継者不在による解散や休会に追い込まれている患者会への、救済策や予防策が急務だと考えます。

中南部ブロック

ブロック長 藤田 吉彦

患者会数21、個人会員約120名

「昨年度の主な活動」

①ブロック会議 6月17日

16:00～17:00 出席者14名
内容 ブロック長交代報告
ブロック内連絡網の整備
今年活動計画(会員拡大、意見交換など)

②勉強会 12月16日(9月9日の予定変更) 13:00～15:00
出席者58名。
内容 「シャントを長持ちさせる秘訣」

講師 飯田橋橋口クリニック 春口洋昭先生

③患者会新規加盟
10月21日 駒沢腎クリニック患者会(会長 古田博重)
3月22日 南青山クリニックTチユーリップの会(会長 前川綱二)

④内覧会
10月16日 白水会須田クリニック
高野事務局長
1月12日 東京ネクスト内科 陣内院長

「今後の課題」
中南部ブロックでは、理事3人

の少人数体制を強いられており、かつブロック長交代などもあつて、「会員拡大」活動が十分ではなかった点を反省しております。

今後は、患者会や正会員とのコミュニケーションを密にして、ブロック活動の活性化と会員拡大を図りたいと思います。

東部ブロック

ブロック長 岸里 悟

今期は特に未組織施設を中心に中村理事、池田正会員(東京綾瀬腎クリニック腎友会)が次の施設を訪問し、東腎協活動の広報をしました。

あだち入谷舎人クリニック、博慈会記念総合病院、東京北部病院、東京洪誠病院、西新井病院、敬仁病院、江北クリニック、博慈会腎クリニック、西新井病院付属成和腎クリニック、武井内科クリニック、西新井大師西腎透析循環器クリニック、あだち共生病院、苑田第二病院、苑田第三病院、寺木クリニック、北千住東口クリニック、井口病院、足立十全病院。

来期も新規施設訪問をしながら、既存患者会のフォローアップをしていきたいと思っています。

多摩ブロック

ブロック長 山口 登

「会員の減少について」7月29日(日)立川アイムにてブロック正会員会議を持ちました。参加者全員からご意見をいただきました。6、7名のグループ分けて討議致しました。内容については「多摩便り」にて報告済です。

活動が見えづらいとのこと指摘から「多摩便り」を1月に発刊いたしました。内容はブロック行事の報告、各患者会の活動状況等です。

2月10日(日)立川アイムにて学習交流会を開催いたしました。

40周年実態調査で14・7%の方が移植希望と分かり、東京医大八王子センターの岩本医師と池田コーディネーターに腎移植についてご講演頂きました。質問も多く盛会でした。

来期も役員一同、皆様とのコミュニケーションを第一に活動して参ります。

へ2 会員拡大施設訪問

会員拡大を目的とした施設訪問を、月2、3回のペースで各理事が分担してブロックごとに活動し

ております。

「既存患者会の会員維持拡大、患者会未組織施設への訪問」を柱として、昨年度も施設訪問に特に力を入れました。また既存の患者会についても、役員の高齢化が進み後継者が見つからない等、東腎協がどうサポートしていくのが課題となっておりますが、各ブロック単位で各患者会の体制がどのようになっているか把握することが急務になります。

へ3 青年部活動

部長 宿野部 武志

【2012年度活動】5/27青年部会議、部長に宿野部選出。8/25、26全腎協青年研修会(東京1名参加)、9/29、30全腎協関東ブロック青年交流会(山梨2名参加)、11/11東腎協青年部主催「透析者の恋愛・結婚について」(9名参加)、3/10青年部ブログ開始。他随時会議開催。

【今年度の取り組み】主な取り組みとして、東京で8/10、11全腎協関東ブロック青年交流会を開催予定。開催地であり幹事として企画準備中。8/24、25全腎協青年研修会(1名参加)。その他イベ

ント・会議等開催予定。随時青年部部員募集中です。

地域腎友会委員会

地域腎友会委員長 戸倉 振一

第15回地域腎友会交流会を8月5日に開催しました。参加者は41名でした。第一部では発足順に江東区、江戸川区、板橋区、町田市、葛飾区、墨田区、足立区、八王子市の各腎友会から行政への要望事項等の活動報告が行なわれました。今回、荒川区は欠席でした。第2部では担当理事による地域腎友会の総論について問題提起の後、意見交換を行いました。主な意見として「地域腎友会は東腎協の組織の中に組み込むべき」「透析施設患者会の運営だけでも大変」「区の福祉制度は充実しており必要性は感じない」等様々でした。今後も地域腎友会の活動について共通した認識を持つていけるよう説明していく努力をしていきます。

2. 腎臓病患者の自立を支援するための相談事業

広く一般市民の腎臓病に関する医療・社会保障制度の相談業務。事務局には腎臓病に関すること

は勿論のこと、臓器移植や社会保障・病院の検索等、様々な電話や事務局に直接相談にこられる方もいます。

3. 腎臓病患者の医療体制の充実と福祉の向上を図る事業

行政委員会

行政担当委員 柚原 靖夫

昨年の第7回「総会」で決議されました、東京都議会への「陳情書」を、理事会で審議の上、昨年10月に提出しました。

私たち透析患者や障害者全体の大きな課題であり、切なる願いでもある「心身障害者(児)医療費助成制度」「心身障害者福祉手当制度」を、新規六十五歳以降で、低所得者の人も対象とする施策を要望する「陳情書」を、都議会議長宛に提出しましたが、昨年11月26日「都議会定例会厚生委員会」において、「不採択」となりました。

しかしながら、「私達の意」は都議会各議員の方々に、少なからず伝わったと感じております。今回の「陳情書」提出を一つの節目として、今後もこの大きな課題に、署名活動なども含め、他の障害者団体とも協調して、粘り強く取り

組みを続けて行きます。

⑤「都議会ヒアリング」都議会議員との懇談

4. 関連する他団体との協同事業

①「国会請願」全腎協と腎疾患対策の早期確立をめざす

第42次国会請願は3月21日に参議院・講堂に全国の県の代表が集結して開催されました。

署名数は全腎協19,445(前年29,941)筆で、JPAは18,615(前年24,709)筆でした。募金はJPAとあわせ1,506,264円(前年1,868,320円)でした。

②(社)全腎協、NPO東難連に協力及び協力を出し、不特定多数の一般市民に腎臓病について広く啓蒙活動を行う

全腎協 担当理事 小野 誠

全腎協会長でありました宮本高広氏は今期を以って辞任され、新会長には今井政敏氏(熊本県腎協副会長)が、副会長には水本承夫氏(NPO富山県腎協会会長)と小野誠氏(NPO東京都腎協副会長)が、さらに常務理事1名と理

事16名の方が選出されました。

その様な中で全腎協が取り組まなければならないことは、現在の社団法人全腎協を新たな法律に合致した「一般社団法人全腎協」への移行を本年11月30日までに完了しなければなりません。それには諸規程を整備し、法律に則した手続を速やかに行うことが必要です。会員数が減少する中、今後、全腎協が進むべき方向の策定が必要です。4名の会長・副会長が退任された中で、新執行部が今後どのような「基本方針を策定」し、広く会員の皆様のご理解・ご協力を求め実行することが大きな課題です。

また今年の喫緊の課題である「TTP」が、我々透析患者にどのような影響を与える可能性があるのか、また、来年度の診療報酬改定に向けた検討が行われますので、透析にかかわることがどの様に改定されるかなど、「アンテナを高くし、活動する」必要があります。

東難連(難病16団体で組織している団体)

NPO東難連 担当理事 榎原 難病患者16団体で東京都より業務委託されている、「東京都難病

相談・支援センター」運営を主に活動してきました。

昨年度、都庁要請の成果でありました予算拡充もあり、相談会事業を拡大することが出来ました。

平成25年4月に施行された「障害者総合支援法」では、障害者の範囲に難病等の方々も加わることとなり、「障害程度区分」認定や支給手続き等にまだ問題点はあるものの難病患者の方々には朗報となりました。

東京・無年金障害者をなくす会

特に活動はしておりませんが、会費のみ納めております。

5. 福祉移送相談・推進事業

昨年度は福祉移送についての相談、全腎協への助成金申請の推薦はありませんでした。

6. 腎臓病患者の食事療法に資する事業

NPO米にケーションと協力し、小学校社会科の授業の一環である「低たんぱく米」収穫までの補助及び教員とともに食育指導を行う。

7. 腎臓病患者の災害対策事業

災害対策委員会

戸倉 振一

昨年度は東日本大震災に関連する話題として、7月の関東ブロック交流会で、震度6強の地震と津波による被害を受けた茨城県の被災状況と、今後の課題の報告を受けました。また、11月29日には東京都区部災害時透析医療ネットワークの『報告と提言「いわき市の透析患者集団避難に学ぶ」』首都圏大災害への備え』の出版記念講演会に参加しました。

本年度も各地で、地震や豪雨、竜巻等による家屋の損壊等があり、全腎協の災害見舞金が2月末現在で合計142万円が支給されていますが、今後、東京で大災害があった場合に、被災した会員に確実に見舞金が支給できるように会員名簿の作成を検討していきます。

8. その他の事業

今年度ご協力頂いた広告主様は次の各社です。(順不同)
エルピス(株)、ベータ食品(株)、(株)イーホープ、(株)サブリプラスファミリ、(株)はくばく、(有)ゲルソン商会、ジープラン(株)、(株)コーワテクノサーチ

二〇一二(平成24)年度主な活動記録(抜粋)

期間 2012年4月1日～2013年3月31日

2012年4月

- 7 全腎協第98回通常理事会
- 10 都福祉保健局保健政策部疾病対策課阿部敦子課長面談
- 12 都議会自民党、野島、藤ヶ崎、吉住先生面談。都議会公明党、伊藤、小林、遠藤先生面談。都議会民主党、齊藤先生面談。共産党、ネット、西崎先生面談。
- 19 公益財団法人日本腎臓財団40周年記念事業申請の件で訪問、北尾常務理事、本田事務局長、鈴木主任面談
- 22 40周年事業委員会
- 24 三役会、第73回理事会
- 22 平成23年度監査
- 24 河北葦クリニック取材、親水クリニック会計監査立ち会い
- 6 板橋腎友さくら会総会・講演会
- 8 会員拡大会議
- 12 全腎協移植対策委員会
- 13 葛飾区地域腎友会第6回総会

2012年5月

- 15 瑞江クリニック腎友会総会
- 19 第48回全腎協通常総会
- 20 全腎協大会
- 22 腎疾患患者及び家族向けセミナーの件でブライトソレイルズ(株)三宅様来局
- 27 障害年金の件と賛助会員の件で東京障害年金相談センター杉野様来局
- 28 三役会、第74回理事会、青年部会議
- 29 JPA国会請願
- 31 三鷹の森クリニック菊池院長、新中野透析クリニック津田医院長面談
- 31 太田病院腎友会大久保会長、蒲原正会員来局、塩分測定機器を取り扱うグレインエスビー(株)若泉様来局
- 5 清湘会記念病院講演
- 5 小池内科小池院長に賛助会員のお願いで面談

2012年6月

- 9 全腎協99回通常理事会、東松島被災地視察
- 15 医科歯科大学病院井上先生、特集原稿お礼訪問
- 17 多摩ブロック学習交流会講師、立川相互病院形山先生面談
- 19 NPO法人東腎協第7回総会
- 24 全腎協第3回政策委員会
- 26 三役会、オプザバー研修会、ブロック長会議、第75回理事会
- 28 40周年記念事業ご寄付依頼・賛助会員依頼、阿佐ヶ谷すぎき、寺田病院、40周年記念事業ご寄付依頼の件、製薬協の説明で中外製薬担当者と懇談
- 30 都庁予算要請の件で都福祉保健局訪問
- 30 40周年記念事業委員会打ち合わせ
- 7 春口クリニック40周年記念ご寄付のお願いで訪問
- 7 全腎協事務局長会議
- 8 第71回関東ブロック会議in水戸

2012年7月

- 10 NPO東難連都庁予算要請懇談会
- 14 全腎協臓器移植対策委員会
- 15 多摩ブロック学習交流会
- 17 駒沢クリニック患者会設立の件で訪問
- 19 北部ブロック会議
- 22 全腎協金子常務理事と通院送迎対策について大島腎友会中島会長訪問、大島町訪問、大島医療センター訪問
- 24 三役会、第76回理事会、未組織施設対応委員会、北部ブロック会議、多摩ブロック会議
- 24 織本病院CKD対策の食事療法について全腎協宮本会長と訪問
- 29 南青山内科クリニック・鈴木院長前川氏と患者会設立に向けた話し合いで訪問
- 29 都議会生活ネットワーク、都庁福祉保健局疾病対策阿部課長面談
- 29 多摩ブロック正会員会議、青年部会議、優人クリニック学習会

2012年8月

- 5 第15回地域腎友会交流会
- 9 2013年度都庁予算要請
- 12 清湘会学術講演会
- 19 三役会、第77回理事会
- 21 ブロック長会議
- 25 全腎協全国青年会議、東京有明、

2012年9月

- 1 日本腎臓財団40周年祝賀会
- 2 青年部会議
- 5 代表権喪失手続き法務局
- 8 全腎協第100回理事会
- 9 中南部学習交流会
- 11 都議会ヒアリング
- 15 40周年委員会実態調査会議
- 22 施設訪問・あだち入谷舎人クリニック、博慈会記念総合病院、東京北部病院
- 23 三役会、第78回理事会
- 25 施設訪問・東京洪誠病院、西新井病院、敬仁病院、港北クリニック、博慈会腎クリニック、西新井病院付属成和腎クリニック、武井内科クリニック、西新井大師西腎透析循環器クリニック
- 27 全腎協政策委員会
- 30 施設訪問・あだち共生病院、苑田第二病院、苑田第三病院、寺本クリニック、北千住東口クリニック、井口病院、足立十全病院板橋腎優友さくらの会日帰り旅

行

2012年10月

- 2 府中腎クリニック訪問
- 7 第32回臓器移植普及推進キャンペーン、青年部会議
- 9 新小岩クリニック西院長面談
- 16 ブロック長会議
- 18 全腎協政策委員会
- 20 全腎協第49回総会、大森東急イン
- 21 駒沢腎クリニック患者会設立総会
- 24 平成24年度第3回東京都難病相談・支援センター連絡会
- 28 三役会、第79回理事会

2012年11月

- 3 全腎協相談員研修会
- 11 青年部交流会
- 13 全腎協大会inみやぎ・仙台実行委員会
- 17 全腎協第1回役員選考委員会
- 22 40周年記念祝賀会のメッセージのお願い国会議員会館、都議会、都庁訪問
- 24 全腎協第101回理事会
- 25 日野市立病院訪問
- 25 全腎協移植対策委員会
- 25 三役会、第80回理事会、全腎協宮本会長、櫻堂顧問にお越しいただき、透析行動調査結果説明

2012年12月

- 2 40周年記念祝賀会
- 11 ブロック長会議
- 15 全腎協関東ブロック会議in千葉

2013年1月

- 20 中南部ブロック学習交流会
- 20 南青山内科クリニック取材および患者会設立の件
- 23 三役会、第81回理事会

2013年2月

- 7 仕事始め
- 12 東京ネクスト内科・透析クリニック内覧会
- 12 全腎協第102回理事会、神戸
- 17 予算委員会
- 22 ブロック長会議、第2回予算委員会
- 24 全腎協政策委員会、役員選考委員会
- 27 三役会、第82回理事会

2013年3月

- 2 NPO東難連理事会
- 2 全腎協臨時理事会
- 3 江戸川区腎友さつき会20周年記念祝賀会
- 7 第24回腎臓病を考える都民の集い講師依頼の件、慈恵医大横尾先生に面談
- 10 全腎協関東ブロック組織対策部会第1回会議
- 11 日本腎臓財団記念講演会
- 12 全腎協政策委員会

- 南青山クリニック患者会設立準備訪問
- 第42次国会請願紹介議員のお願いで衆参議員面談

2013年3月

- 14 平成25年度第3回予算委員会
- 16 第104回全腎協通常理事会
- 17 優人クリニック患者会勉強会
- 24 三役会、第83回理事会
- 26 杉並区移動情報センター講演会
- 2 NPO東難連理事会
- 2 全腎協第50回理事会
- 8 青年部会議
- 10 多摩ブロック会議
- 12 メディカルプラザ篠崎駅西口の佐中先生面談
- 15 役員選考委員会、全腎協政策委員会
- 17 南青山クリニック患者会設立準備会
- 17 HP2003年度更新計画書作成
- 21 第24回腎臓病を考える都民の集い
- 21 第42回国会請願行動編集委員会
- 23 いつまでも若い透析患者を目指す市民講座
- 24 三役会、第84回理事会
- 27 全腎協第4回役員選考委員会
- 28 第3回大会講師のお願いでメデイカルプラザ篠崎駅西口新城孝道先生面談

財 産 目 録

平成25年 3月31日現在

一般会計

(単位:円)

科 目	金 額		
【資産の部】			
流動資産			
現金預金	29,742,914		
現金 現金手許有高	58,587		
郵便振替(南大塚郵便局)	1,836,804		
郵便貯金(南大塚郵便局)	592		
普通預金(三菱東京UFJ銀行)	20,346,931		
定期預金(三菱東京UFJ銀行)	7,500,000		
流動資産合計		29,742,914	
固定資産			
その他の固定資産			
什器備品	3		
権利金等	15,750		
保証金	585,000		
退職給与積立預金(南大塚郵便局)	1,925,000		
その他の固定資産合計	2,525,753		
固定資産合計		2,525,753	
資産合計			32,268,667
【負債の部】			
流動負債			
預り金	32,872		
給与源泉税預り金	-47,580		
住民税預り金	4,100		
社会保険預り金	33,952		
その他預り金	42,400		
流動負債合計		32,872	
固定負債			
退職給与引当金	1,925,000		
固定負債合計		1,925,000	
負債合計			1,957,872
正味財産			30,310,795

貸借対照表

平成25年 3月31日現在

一般会計

(単位:円)

科 目	金 額		
【資産の部】			
流動資産			
現金預金	29,742,914		
流動資産合計		29,742,914	
固定資産			
その他の固定資産			
什器備品	3		
権利金等	15,750		
保証金	585,000		
退職給与積立預金	1,925,000		
その他の固定資産合計	2,525,753		
固定資産合計		2,525,753	
資産合計			32,268,667
【負債の部】			
流動負債			
預り金	32,872		
流動負債合計		32,872	
固定負債			
退職給与引当金	1,825,000		
固定負債合計		1,825,000	
負債合計			1,957,872
【正味財産の部】			
正味財産			30,310,795
(うち当期正味財産増加額)			704,858
負債及び正味財産合計			32,268,667

2012年度(平成24年度)決算 特定非営利活動に係る収支報告書

2012年4月1日～2013年3月31日 (単位:円)

大科目	小科目	予算	決算	%	備考
1.会費収入	会費収入	25,300,000	24,268,700	95.9%	
	賛助会費収入	24,300,000	23,348,700	96.1%	
2.事業収入	提携手数料収入	1,000,000	920,000	92.0%	
	都民の集い事業収入	5,180,000	6,932,675	133.8%	
	40周年記念事業	30,000	24,975	83.3%	エコ・ライズ注文手数料
		150,000	100,000	66.7%	
3.寄付金収入	寄付金収入	5,000,000	6,807,700	136.2%	
	募金収入	2,220,000	1,966,864	88.6%	
		600,000	460,600	76.8%	扶桑薬品様、エルピス様、ベータ食品様他
		1,620,000	1,506,264	93.0%	国会請願募金
4.その他の収入	受取利息収入	105,000	126,916	120.9%	
	資料印刷代収入	5,000	3,196	63.9%	普通・定期預金利子
	資物販売収入	50,000	53,520	107.0%	患者会等資料印刷代
		50,000	70,200	140.4%	全腎協還元金他
経常収入合計		32,805,000	33,295,155	101.5%	
5.その他の事業 繰入金収入	繰入金収入	1,900,000	2,115,721	111.4%	広告費¥1,115,721 機関誌広告代ー広告ページ印刷費
		1,900,000	2,115,721	111.4%	その他会計より戻し1,000,000含
その他資金収入合計		1,900,000	2,115,721	111.4%	
当期収入合計		34,705,000	35,410,876	102.0%	

支出の部 1 2011年度(平成23年度)決算 特定非営利活動に係る事業会計収支報告書

大科目	中科目	予算	決算	%	備考
1. 事業費 (1)腎臓病に関する知識の普及と予防等を促進する事業	移植キャンペーン事業 都民の集い事業 機関誌発行事業 ホームページ管理事業 知識の普及事業 40周年事業	13,716,000 300,000 500,000 4,570,000 1,138,000 2,208,000 5,000,000	11,076,812 272,544 266,896 4,361,460 749,825 1,251,372 4,174,715	80.8% 90.8% 53.4% 95.4% 65.9% 56.7% 83.5%	ボスター・チャン代、他 事務局員給与1名分含、会報発送費 パソコン周辺保守料金、HP管理諸費用、1名人件費 各委員会活動、フロッグ活動、会長活動通信費、 実態調査集計、祝賀会費、記念誌発行、実態調査発行
(2)腎臓病患者の自立を支援するための相談	自立支援事業	1,582,000	397,000	25.1%	事務局員給与1名分含
(3)腎臓病患者の医療体制の充実と福祉の向上を図る事業	都庁予算要請事業 都議会ヒアリング事業	130,000 30,000 100,000	75,960 19,310 56,650	58.4% 64.4% 56.7%	
(4)関連する他団体との協同事業	国会請願事業 全腎協他に協力する事業	8,683,000 243,000 8,440,000	8,388,046 271,116 8,116,930	96.6% 111.6% 96.2%	全腎協会費4,318人
(5)福祉移送相談・推進事業	福祉移送事業	0	0	0.0%	
(6)腎臓病患者の食事療法に資する事業	低たんぱく米の広報事業 小学校食育指導事業	10,000 10,000 0	0 0 0	0.0% 0.0% 0.0%	
(7)腎臓病患者の災害対策事業	災害対策訓練事業	270,000	2,880	1.1%	
事業費合計		24,391,000	19,940,698	81.8%	

支那の部2

2011年度(平成23年度)決算 特定非営利活動に係る事業会計収支報告書

大科目	中科目	予算	決算	%	備考
2. 管理費	給料 法定福利 保険料 什器備品 消耗品 通信用品 印刷会費 通運費 会議費 公課費 営業費 手当	4,470,000 650,000 30,000 1,902,600 639,000 150,000 100,000 1,108,000 400,000 500,000 204,000 331,000 3,000 200,000 200,000 31,500	4,470,000 585,127 42,616 2,070,600 770,778 167,682 104,668 1,078,457 574,890 441,800 263,692 332,440 700 68,925 314,195 35,750	100.0% 90.0% 142.1% 108.8% 120.6% 111.8% 104.7% 97.3% 143.7% 88.4% 129.3% 100.4% 23.3% 34.5% 157.1% 113.5%	事務局長給与 社会保険料、労働保険料 団体傷害保険 契約更新料含 パソコン・印刷機・コピー機リース代、 電気水道費 事務局お茶代、ゴミ券、ネット交換代他 事務用リース代、電話代、メール便代、切手代、振込料他 コピー機使用料、印刷用紙代 会場費、議案集費他 理事会、三役会他 通勤交通費 法務局印紙税 事務局アルバイト、手伝い他 封筒、インク、名刺用紙他 用電
管理費合計		10,919,100	11,322,320	103.7%	
3. 退職給与積立預金繰入額	退職預金積立金支出	250,000	250,000		24年度分積立
4. その他の事業へ繰出し	繰出し金支出	1,000,000	1,000,000		その他の事業口座に入金
その他の資金支出合計		1,250,000	1,250,000	100%	
支出合計		36,560,100	32,513,018	88.9%	
収支差額		-1,855,100	2,897,858		
前期繰越収支差額		26,812,184	26,812,184		
次期繰越収支差額		24,957,084	29,710,042	119.0%	

24年度 その他の事業会計 財産目録

平成25年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額
正味財産	0

24年度 その他の事業会計 貸借対照表

平成25年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額
【正味財産の部】	
正味財産	0
(うち当期正味財産減少額)	45,000
負債及び正味財産合計	0

24年度 その他の事業会計 収支計算書

平成24年 4月1日から平成25年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	備 考
【経常収入の部】			
広 告 料 収 入	1,082,800	1,233,000	名刺広告、折り込み広告
そ の 他 の 収 入	200	215	
受取利息	200	215	その他の事業口座利息
経常収入合計	1,083,000	1,233,215	
【経常支出の部】			
事 業 費	182,000	161,654	
機関誌「東腎協」の発行	182,000	161,654	広告ページ印刷費
管 理 費	1,000	840	
通信運搬費	1,000	840	振込料
経常支出合計	183,000	162,494	
経常収支差額	900,000	1,070,721	
【その他資金収入の部】			
一般会計より繰入金収入	1,000,000	1,000,000	その他事業口座資金
繰入金収入	1,000,000	1,000,000	
その他資金収入合計	1,000,000	1,000,000	
【その他資金支出の部】			
一般会計へ繰出し金	1,900,000	2,115,721	
繰入金支出	1,900,000	2,115,721	
その他資金支出合計	1,900,000	2,115,721	
当期収支差額	0	-45,000	
前期繰越収支差額	0	45,000	
次期繰越収支差額	0	0	

監 査 報 告 書

特定非営利活動法人
東京腎臓病協議会
会長 木下 久吉 殿

平成 25年 4月 25日
特定非営利活動法人
東京腎臓病協議会

監事 糸賀 久夫



監事 篠原 栄一



私たちは、平成24年4月1日から平成25年3月31日までの会計及び業務の監査を行い、次の通り報告いたします。

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿ならびに関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 監査業務について、月次の報告書を確認し、又理事等から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続きを用いて業務の執行の妥当性を検討した。

2 監査意見

- (1) 収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財産状態を正しく示しているものと認める。
- (2) 事業報告書の内容は真実と認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以上

25年度事業計画書

25年 4月 1日から 26年 3月 31日まで

特定非営利活動法人 東京腎臓病協議会

1 事業実施の方針

広く一般市民に対し、腎臓病に関する正しい知識普及と予防を図るための事業、及び腎臓病患者の医療体制の充実と福祉向上を図るための政策提言等の事業を行ない、もって市民の健康ならびに福祉向上に寄与することを目的とする。

2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施 予定 日 時	実施 予 定 場 所	従事者 の予定 人 数	受益対象者 の範囲及び 予定人数	支出見 込み額 (千円)
腎臓病に関する知識の普及と予防等を促進する事業	「臓器移植キャンペーン」 臓器提供意思表示カード配布	10月	台東区 上野恩賜公園	100人	一般市民 8,000人	300
	「腎臓病を考える都民の集い」を開催し広く一般市民に腎臓病の早期発見早期治療を啓蒙する	3月	都 内	20人	一般市民 200人	500
	機関誌面「東腎協」の発行	年4回	事務局	5人	一般市民 6,000人	384
	ホームページの維持管理を行い、活動内容を紹介し、腎臓病の意識啓発を図る	通 年	事務局	5人	一般市民 不特定多数	969
	広く一般市民に腎臓病に関する正しい知識の普及と予防を促進するため、対話のできる学習交流会を開催する	年10回	都 内	10人	一般市民 300人	1,323
腎臓病患者の自立を支援するための相談事業	広く一般市民の腎臓病に関する医療・社会保障制度の相談業務	通 年	事務局	10人	一般市民 不特定多数	857
腎臓病患者の医療体制の充実と福祉の向上を図る事業	「都庁予算要請懇談会」 都庁各局職員との懇談会	7月	都庁会議室	10人	一般市民 不特定多数	30
	「都議会ヒアリング」 都議会議員との懇談	9月	都議会議員 会館会議室	10人	一般市民 不特定多数	50
関連する他団体との協同事業	「国会請願」 全腎協と腎疾患対策の早期確立をめざす	3月	衆議院・参 議院議員会 館	10人	一般市民 不特定多数	180

事業名	事業内容	実施 予日 時	実施 予場 所	従事者 の予定 人数	受益対象者 の範囲及び 予定人数	支出見 込み額 (千円)
関連する他団体との協同事業	全腎協、東難連に協力及び協力金を出し、不特定多数の一般市民に腎臓病について広く啓蒙活動を行う	随時	都内	5人	一般市民 不特定多数	7,930
福祉移送相談・推進事業	NPOを取得し、通院移送を行なおうとする団体の相談及び全腎協助成金申請の推薦	随時	事務局	1人	通院移送を行うNPO 法人	0
腎臓病患者の食事療法に資する事業	低たんぱく米の広報・斡旋、災害時備蓄米斡旋	随時	事務局	3人	一般市民 不特定多数	10
腎臓病患者の災害対策事業	東京都を中心とした東京都区部災害時透析ネットワーク他多方面の自治体と協力をして災害対策訓練実施に参加する	随時	都内	10人	一般市民 不特定多数	270

事業名	事業内容	実施 予日 時	実施 予場 所	従事者 の予定 人数	支出見 込み額 (千円)
広告掲載事業	機関誌広告掲載	年4回	事務局	1人	1,000

2013年度(平成25年度)予算 特定非営利活動に係る事業会計予算(案)

2013年 4月 1日～2014年 3月31日 (単位:円)

大科目	中科目	24年度予算	24年度決算	25年度予算	備考
1.会費収入	会費収入 賛助会費収入	25,300,000 24,300,000	24,268,700 23,348,700	23,588,000 22,788,000	4,220人
2.事業収入	提携手数料収入 都民の集い事業収入 40周年記念事業費 青年部交流会費	5,180,000 30,000 150,000 5,000,000	6,932,675 24,975 100,000 6,807,700	654,000 24,000 150,000 0	エコ・ライズ様提携手数料 全腎協、日本腎臓財団
3.寄付金収入	寄付金収入 募金収入	2,220,000 600,000	1,966,864 460,600	1,900,000 600,000	東腎協主催 12,000×40名 扶桑薬品様、エルピズ様、ベータ様他
4.その他の収入	受取利息収入 受取印刷代収入 受取物品販売収入	105,000 5,000 50,000 50,000	126,916 3,196 53,520 70,200	64,000 4,000 30,000 30,000	患者会等資料印刷代 全腎協還元金他
経常収入合計		32,805,000	33,295,155	26,206,000	
5.その他の事業 繰入金収入	繰入金収入	1,900,000	2,115,721	2,000,000	機関誌広告代ー広告ページ印刷費
その他資金収入合計		1,900,000	2,115,721	2,000,000	その他の事業へ繰入金¥1,000,000含む
当期収入合計		34,705,000	35,410,876	28,206,000	

支出の部 1

大科目	中科目	24年度予算	24年度決算	25年度予算	備考
1. 事業費 (1) 腎臓病に関する知識の普及と予防を促進する事業	移植キャンペーン事業 都民の集い事業 機関誌発行事業 ホームページ管理事業 知識の普及事業 40周年事業	13,716,000 300,000 500,000 4,570,000 1,138,000 2,208,000 5,000,000	11,076,812 272,544 266,896 4,361,460 749,825 1,251,372 4,174,715	6,932,000 300,000 500,000 3,840,000 969,000 1,323,000 0	機関誌発行費、発送費、編集委員給与分含 HIP管理諸費用、パソコン周辺保守料金、1名人件費 各委員会活動、ブロック活動、青年部、会長活動費他 40周年記念事業
(2) 腎臓病患者の自立を支援するための相談	自立支援事業	1,582,000	397,000	857,000	事務局員給与1名分含
(3) 腎臓病患者の医療体制の充実と福祉の向上を図る事業	都庁予算要請事業 都議会ヒアリング事業	130,000 30,000 100,000	75,960 19,310 56,650	80,000 30,000 50,000	都庁関係費 都議会関係費
(4) 関連する他団体との協同事業	国会請願事業 全腎協他に協力する事業	8,683,000 243,000 8,440,000	8,388,046 271,116 8,116,930	8,110,000 180,000 7,930,000	全腎協納付金 全腎協会費、関東ブロック費、東離連会費、その他団体関連費
(5) 福祉移送相談・推進事業	福祉移送事業	0	0	0	
(6) 腎臓病患者の食事療法に資する事業	低たんぱく米の広報事業 小学校食育指導事業	10,000 10,000 0	0 0 0	10,000 10,000 0	エコライス様打合せ
(7) 腎臓病患者の災害対策事業	災害対策訓練事業	270,000	2,880	270,000	資料作成他
事業費合計		24,391,000	19,940,698	16,259,000	

支出の部2

大科目	中科目	24年度予算	23年度決算	24年度予算	備考
2. 管理費	給料 法定福利 保険料 什物 光熱水 消耗品 通信 印刷 通印 給会 交租 事務 局用 吊交 際費	4,470,000 650,000 30,000 1,902,600 639,000 150,000 100,000 1,108,000 400,000 500,000 204,000 331,000 3,000 200,000 200,000 31,500	4,470,000 585,127 42,616 2,070,600 770,778 167,682 104,668 1,078,457 574,890 441,800 263,692 332,440 700 68,925 314,195 35,750	4,650,000 650,000 30,000 1,903,000 751,000 150,000 133,000 741,000 200,000 770,000 204,000 298,000 3,000 270,000 150,000 30,000	2名分 事務局員労働保険、社会保険事業主負担分 団体傷害保険料 1ヶ月158,550 印刷機・コピー機リース代 電気水道費 事務局お茶代、ゴミ券、ネット交換代、日用品他 電話器リース代、メール便代、切手代、振込料他 印刷用紙代、インク代 会場費、議案集費他 理事会、三役会他会議費 通勤交通費 法務局手続き 図書費、会計顧問料 名刺、封筒、事務用品他 弔電等
管理費合計		10,919,100	11,322,320	10,933,000	
3. 退職給与積立預金繰入額	退職預金積立金支出	250,000	250,000	506,000	25年度分積立
4. その他の事業へ繰入額	繰出し金支出	1,000,000	1,000,000	1,000,000	その他の事業(広告)口座へ入金
その他資金支出合計		1,250,000	1,250,000	1,506,000	
支出合計		36,560,100	32,513,018	28,698,000	
収支差額		-1,855,100	2,897,858	-492,000	
前期繰越収支差額		26,812,184	26,812,184	29,710,042	
次期繰越収支差額		24,957,084	29,710,042	29,218,042	

2013年度(平成25年度) その他の事業会計 予算(案)

2013年 4月 1日～2014年 3月31日

(単位:円)

科 目	24年度決算額	25年度予算額	備考
【経常収入の部】			
広 告 料 収 入	1,233,000	1,240,800	一般・名刺広告、折込広告
そ の 他 の 収 入	215	200	
受取利息	215	200	その他の事業口座利息
経常収入合計	1,233,215	1,241,000	
【経常支出の部】			
事 業 費	161,654	240,000	
機関誌「東腎協」の発行	161,654	240,000	広告ページ印刷費
管 理 費	840	1,000	
通信運搬費	840	1,000	振込料
経常支出合計	162,494	241,000	
経常収支差額	1,070,721	1,000,000	一般会計へ繰入
【その他資金収入の部】			
一般会計より繰入金収入	1,000,000	1,000,000	その他事業口座資金
繰入金収入	1,000,000	1,000,000	
その他資金収入合計	1,000,000	1,000,000	
【その他資金支出の部】			
一般会計へ繰出し金	2,115,271	2,000,000	
繰入金支出	2,115,721	2,000,000	
その他資金支出合計	2,115,721	2,000,000	
当期収支差額	-45,000	0	
前期繰越収支差額	45,000	0	
次期繰越収支差額	0	0	

2013年度N P O 東腎協執行部（案）

2013年4月30日現在

No.	役職名	氏 名	ふりがな	ブロック	患者会名・クリニック名
1	会 長	藤田 吉彦	ふじた よしひこ	中南	小池会
2	筆頭副会長	小野 誠	おの まこと	多摩	吉祥寺あさひ腎友会（全腎協副会長）
3	副会長	戸倉 振一	とくら しんいち	東部	森山友の会（全腎協社員代表）
4	副会長	須賀 春美	すが はるみ	中南	虎の門高津会
5	副会長	梅原 秀孝	うめはら ひでたか	多摩	府中けやき会
6	事務局長	岸里 悟	きしさと さとる	東部	森山友の会
7	会 計	軽部 和之	かるべ かずゆき	多摩	立川相互病院透析室希望会
8	理 事	飯箸 孝太郎	いいはし こうたろう	東部	清湘会記念病院腎友会
9	理 事	石井 虎二	いしい とらじ	東部	瑞江腎クリニック腎友会
10	理 事	板橋 俊司	いたばし しゅんじ	多摩	日野クリニック腎友会
11	理 事	糸 修	いと おさむ	多摩	すながわ相互診療所患者会いずみ
12	理 事	金井 信憲	かない のぶのり	東部	新江東橋クリニック腎友会
13	理 事	齊藤 和巳	さいとう かずみ	多摩	八王子東町クリニック「桑の実会」
14	理 事	榊原 靖夫	さかきばら やすお	北部	高中腎友会
15	理 事	宿野部 武志	しゅくのべ たけし	中南	腎内科クリニック世田谷患者友の会
16	理 事	中村 博	なかむら ひろし	東部	新葛友の会
17	理 事	麓 卓治	ふもと たくじ	北部	優人クリニック患者会
18	理 事	古木 直之	ふるき なおゆき	北部	鶴田クリニック友の会
19	理 事	吉澤 正雄	よしざわ まさお	東部	新小岩クリニック友の会・船堀
20	理 事	吉田 芳子	よしだ よしこ	多摩	南大沢パオレ腎友会
21	監 事	小関 盛通	こせき もりみち	東部	柳原健腎会
22	監 事	山口 登	やまぐち のぼる	多摩	個人会員
23	相談役	一ノ清 明	いちのせ あきら	中南	虎の門高津会
24	相談役	森 義昭	もり よしあき	中南	虎の門高津会
25	相談役	木下 久吉	きのした ひさよし	多摩	あけぼの友の会
26	オブザーバー	市川 徹	いちかわ とおる	多摩	調布病院腎友会
27	オブザーバー	酒井 豊	さかい ゆたか	東部	菊川橋クリニック腎友会
28	オブザーバー	坂本 悦男	さかもと えつお	北部	東海病院ひまわり会
29	オブザーバー	田崎 勲	たさき いさお	東部	新小岩クリニック友の会・船堀
30	オブザーバー	清水 陽介	しみず ようすけ	多摩	すながわ相互診療所患者会いずみ

退任理事・オブザーバー

No.	役職名	氏 名	ふりがな	ブロック	患者会名
1	理 事	石田 健郎	いしだ けんろう	多摩	織本病院腎友会

